

元気シニア活躍推進モデル事業補助金交付要領

1 目的

老人クラブ又は市町老人クラブ連合会が主体となって実施する、元気シニア活躍推進モデル事業に要する費用に対し助成を行い、魅力ある社会参加活動の普及と活動意欲のあるシニアの活躍を推進することを目的とする。

2 補助金の名称

元気シニア活躍推進モデル事業補助金

3 補助対象事業の内容

元気シニア活躍推進モデル事業の活動に必要な講師等への謝礼金、旅費、消耗品等の購入費用など、その他この事業の円滑な運営に必要な費用を補助する。

(1) 補助対象経費

- 報償費（講師への謝礼金など）
- 旅 費（講師旅費、先進地視察旅費など）
- 需用費（消耗品費、印刷製本費、材料費、お茶代、弁当代など）
- 役務費（会場使用料、郵送代、切手代、広告料、ボランティア保険料など）

(2) 補助対象外経費

- 報償費（講師以外に対する謝礼金品など）
- 人件費（役員報酬など）
- 飲食費（酒類が伴うもの）
- 既に利用している施設や敷地に係る維持管理費（事務所賃料、修繕費、光熱費など）
- 備品購入費（1個当たりの取得単価が10万円以上のもの）
- その他モデル活動に直接関連しない経費

4 補助金の額

1モデル上限額 100,000円/年度

5 補助金の交付申請

補助金の交付申請はモデル活動決定後、速やかに別記様式1により行うものとする。

6 補助金の交付決定

一般財団法人栃木県老人クラブ連合会会長（以下「会長」という）は、補助金の交付申請に基づき、審査のうえ、別記様式2により交付決定する。

7 補助金の請求

モデルクラブは、交付決定後別記様式3により会長あて請求するものとする。

8 実績報告

令和5年度の活動は令和6年3月31日までに、令和6年度の活動は令和7年3月31日までに、別記様式4によりそれぞれ「実績報告書」を提出する。

9 補助金の精算

実績報告書提出後またはコロナの感染拡大や自然災害等、何らかの事情でモデル活動の継続が困難となり中止となった場合は、補助金を精算する。

10 附則

この要領は令和5年4月1日から適用する。

別記様式 1

第 号
令和 年 月 日

(一財) 栃木県老人クラブ連合会長
様

_____市・町老人クラブ
会 長 ㊟

元気シニア活躍推進モデル事業補助金の交付申請について

元気シニア活躍推進モデル事業について、元気シニア活躍推進モデル事業支援補助金交付要領に基づき、補助金 _____ , _____ 円を交付されるよう申請します。

記

1 モデル活動決定の日

令和 年 月 日

2 モデルクラブの住所

3 活動日

月 日 ~ 月 日 (日間)

4 収支予算

1) 収 入

【単位：円】

収入科目	本年度予算額	備 考
合 計		

2) 支 出

【単位：円】

支出科目	本年度予算額	備 考
合 計		

別記様式2

栃老連第 号
令和 年 月 日

_____市・町老人クラブ
会 長 様

(一財) 栃木県老人クラブ連合会
会 長 ㊟

元気シニア活躍推進モデル事業補助金の交付決定について

令和 年 月 日付 第 号で交付申請のあった「元気シニア活躍推進
モデル事業補助金」について、下記のとおり交付決定いたしましたので通知します。

記

補助金の金額 円

請 求 書

(一財) 栃木県老人クラブ連合会長

様

_____ 円

ただし、令和 年 月 日付栃老連第 号で交付決定のあった「元気シニア活躍推進モデル事業」として

令和 年 月 日

住 所

老 連 名

代表者名

㊞

【振込先】

銀 行 名 銀行 支店

口座種別 普通・当座 預金

口座番号

(カナ)

口座名義

別記様式 4

第 号
令和 年 月 日

(一財) 栃木県老人クラブ連合会長

様

_____市・町老人クラブ

会 長

Ⓜ

元気シニア活躍推進モデル事業補助金実績報告書

元気シニア活躍推進モデル事業補助金について、交付要領に基づき、下記のとおり実績報告いたします。

記

収支決算

1) 収 入

【単位：円】

収入科目	本年度予算額	本年度決算額
合 計		

2) 支 出

【単位：円】

支出科目	本年度予算額	本年度決算額
合 計		

※印刷物については、成果品を添付してください。

※記入欄は、適宜追加して作成してください。